

第 19 回

Pharmaco-Hematology Symposium
～ 私達に迫るパラダイムシフト ～

講演要旨集

2018 年

8 月 10 日 (金)・11 日 (土)

東京



- 主催： 公益社団法人 日本薬学会 生物系薬学部会
後援： 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 AMED
早稲田大学 教育・総合科学学術院
早稲田大学 理工学学術院
助成： 公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団

ご挨拶

日本薬学会生物系部会が主催する Pharmaco-Hematology シンポジウムでは、広く血液にまつわるテーマ（動脈硬化、脂質代謝疾患、感染症、炎症、がん、貧血、血栓症などの疾患、凝固・線溶、造血、血栓止血、免疫などの生理作用）について、研究成果を共有し討論してきました。本シンポジウムの発足当時、歴史の長い低分子化合物の薬剤に加えて、新たに遺伝子組換え医薬などのバイオ医薬が登場しました。同時に、遺伝子工学的手法による生命科学実験系の構築が可能になり、これらが起こしたパラダイムシフトは人間社会にも大きな変革をもたらしたのです。

第 19 回のテーマは、「私達に迫るパラダイムシフト」です。今も技術革新が急速に進み、全ゲノム情報を活用するモデル動物の新展開、領域横断型研究の典型となる医理工連携、ゲノム編集技術を利用した生物改変、非翻訳 RNA に着目した臨床診断法や創薬標的の発掘など、数年前には想像もなかった全く新しい世界が押し寄せています。生命科学の研究現場へ技術革新の浸透速度は急速に早まり、アカデミア、企業の研究者、医療現場の実務者には、消化しきれない課題が蓄積していることでしょうか。あなたは、これらをしっかりと捉え、活用しているでしょうか？あるいは、新しい波に乗り切れずに戸惑いを抱えているでしょうか？本シンポジウムは、基礎から応用まで、革新的動物モデル、創薬と診断、医理工薬学連携の分野で活躍する方々をお招きし、シンポジウム、特別講演にて最新科学のエッセンスをお届けします。また、これらのパラダイムシフトの産物が社会に受け入れられるための科学規範も議論されます。シンポジウム、特別講演に加えて、一般口演とポスター発表を行います。ポスター発表では「フラッシュトーク」セッションを設け、学生参加費の無料化とあわせて、より充実した討論の機会をつくることを期待しています。また、薬剤師の方は、日本薬剤師研修センターまたは日本病院薬剤師会のどちらかを選んで、研修単位認定を獲得できます。

薬学部のない早稲田大学で初めて開催するにあたり、本会の趣旨にご賛同を頂いた国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）、早稲田大学・教育・総合科学学術院、早稲田大学・理工学術院のご後援を頂き、さらに公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団からは開催助成を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

平成 30 年 8 月 10 日

第 19 回 Pharmaco-Hematology シンポジウム

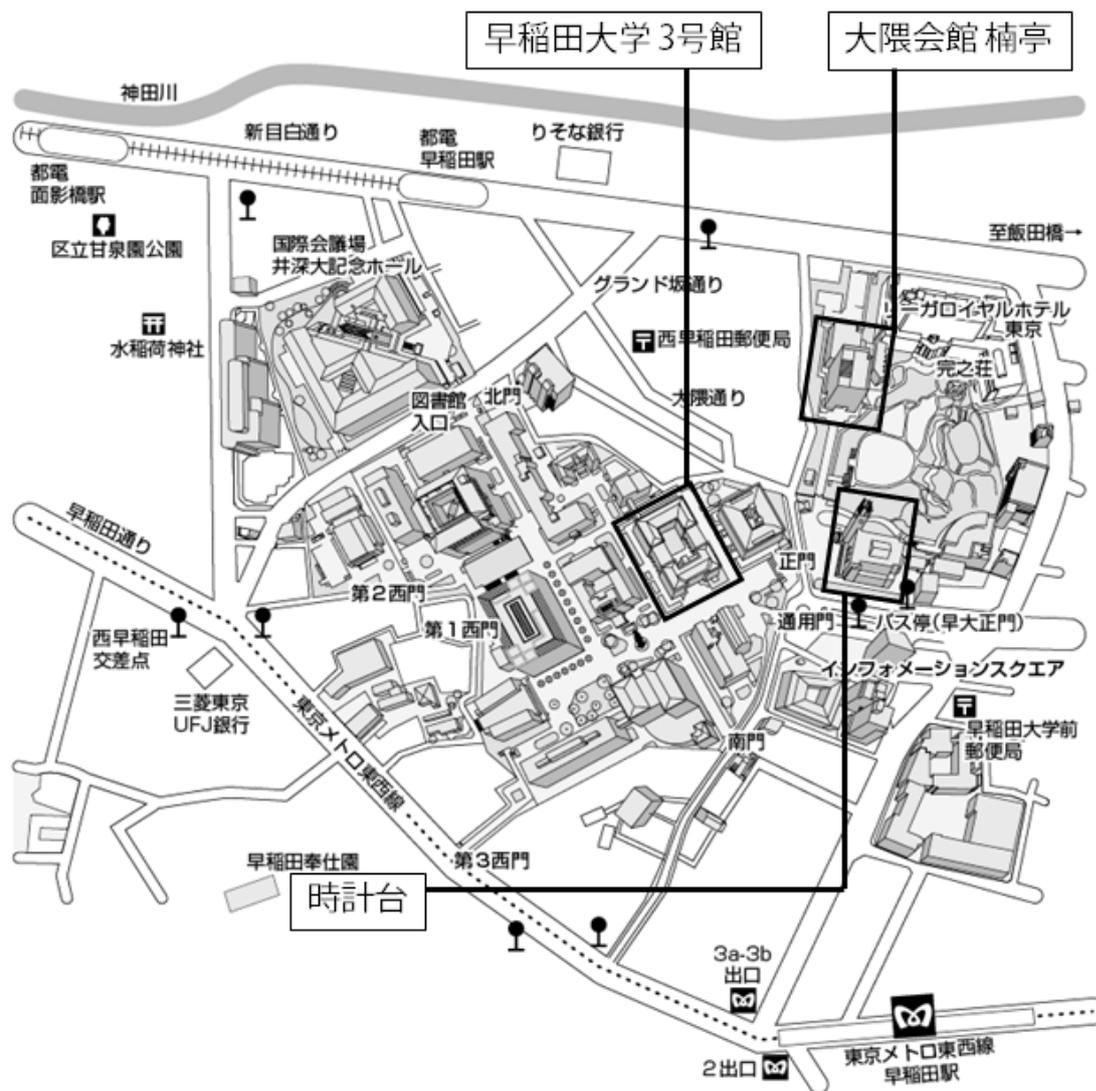
実行委員長 加藤 尚志

会場のご案内

早稲田大学 早稲田キャンパス

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町 1-104

Tel: 03-3203-4141 (大代表)



アクセス

J R 山手線 高田馬場駅から徒歩 20 分

西武鉄道 西武新宿線 高田馬場駅から徒歩 20 分

東京メトロ 東西線 早稲田駅 3a 出口から徒歩 5 分

東京メトロ 副都心線 西早稲田駅から徒歩 17 分

都バス 学 02 (学バス) 高田馬場駅 - 早大正門下車

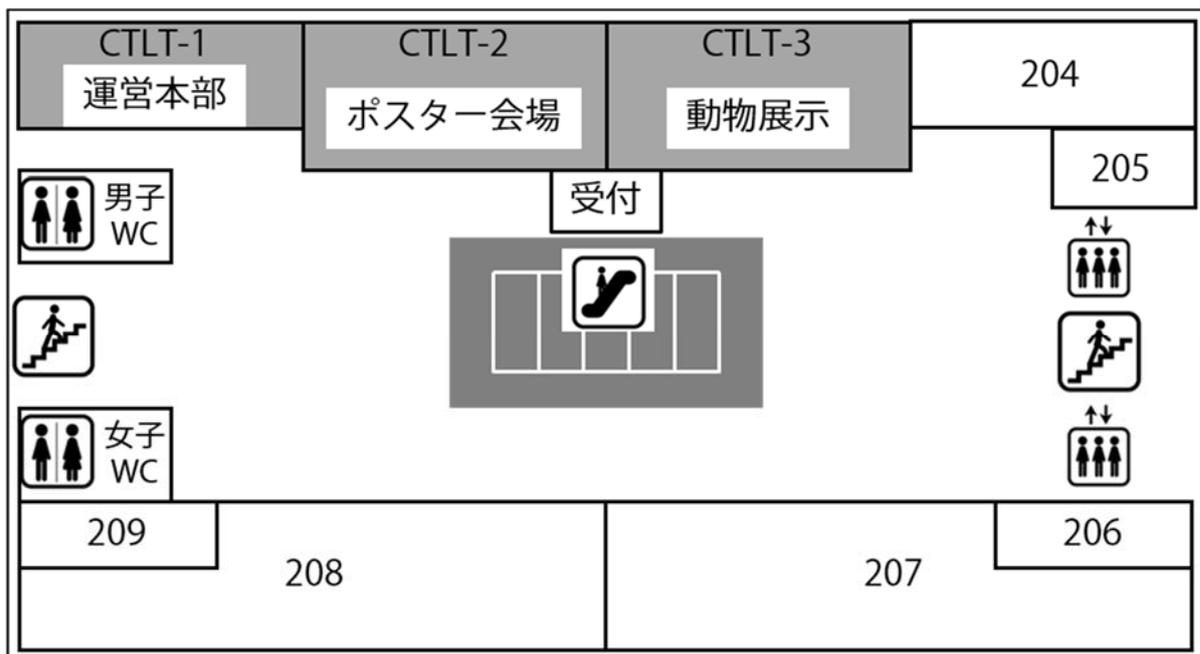
東京さくらトラム (都電 荒川線) 早稲田駅から徒歩 5 分

会場案内図（早稲田大学 本部キャンパス 3号館内）

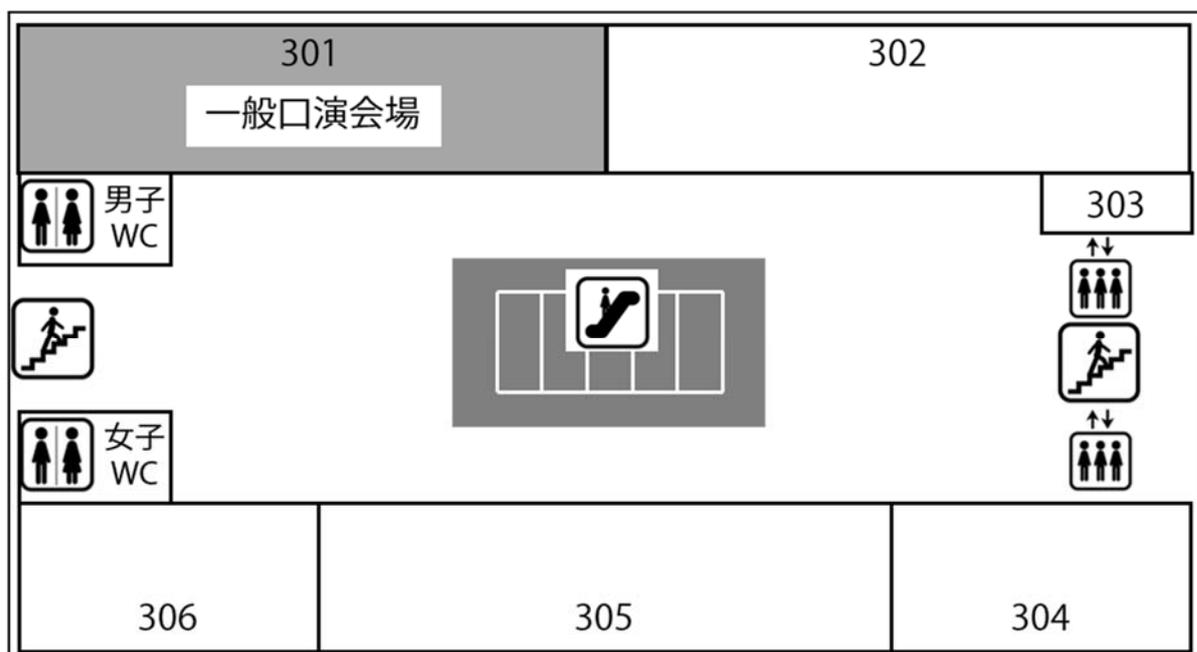
受付は2階にあります。中央のエスカレーターで2階受付へお越し下さい。
交流会は大隈会館1階の楠亭で行ないます。

特別講演，シンポジウム，口頭発表の会場は301教室になります。
ポスター発表の会場は，CTLT-2教室になります。
大会本部はCTLT-1教室です。

2階



3階



第 19 回 Pharmaco-Hematology シンポジウムのご案内

会場

早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館
特別講演, シンポジウム, 口頭発表 : 301 教室
ポスター発表 : CTLT-2 教室
生物展示 : CTLT-3 教室
運営本部 : CTLT-1 教室

日時

平成 30 年 8 月 10 日 (金) : 13 時 - 18 時
11 日 (土・祝) : 9 時 - 16 時 30 分

受付

1 日目の 8 月 10 日 (金) は 12 時, 2 日目の 8 月 11 日 (土・祝) は 8 時 30 分より, 3 号館 2 階に設置した受付で行います。参加証と要旨集をお渡しします。参加申込みをされていない方は, 受付で参加登録をお願いします。参加登録費や交流会費を事前に払っていない方は, お支払ください。

シンポジスト・座長の先生へのお願い

シンポジスト, 座長の先生方は, セッション開始 20 分前までに受付にお越し下さい。

研修シール

本シンポジウムは日本薬剤師研修センターの認定対象です。また, 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定研修会です。

研修シールをご希望の方は, 参加証をお示しのうえで, 受付にお申し出ください。1 日目の 8 月 10 日 (金) は一般口演終了後 - 18 時, 2 日目の 8 月 11 日 (土) は 16 時 30 分 - 17 時 30 分に受付にて配布いたします。

学生優秀発表

投票形式で, 学生優秀発表を選出します。PI (学生以外) の方へ要旨集と一緒に受付にてお渡しした投票用紙に, 演題番号を記入し, 投票ボックスに入れてください。

次の演題が, 対象となります。

8 月 10 日 (金) 一般口演 O1 - 3 301 教室
8 月 10 日 - 11 日 ポスター発表 P1 - 8 CTLT-2 教室

一般口演の学生優秀発表の表彰およびポスター発表の学生優秀発表の表彰は, 8 月 11 日 (土) の 13 時から 301 教室にて行ないます。

交流会

会場： 早稲田大学 大隈会館 1 階 楠亭

日時： 8 月 10 日（金）18 時 20 分 - 20 時

当日も交流会の参加を受付けます。参加を希望する方は、受付にお申し出下さい。

世話人会

第 19 回 Pharmaco-Hematology シンポジウムの世話人会は、8 月 10 日（金）11 時より、早稲田大学早稲田キャンパス 3 号館 605 演習室にて開催いたします。世話人の先生方は、お集まり下さい。

撮影や録音について

講演会場・ポスター会場での演者の許可を受けていないカメラ、ビデオ、携帯電話、スマートフォン等による撮影や録音は禁止します。

喫煙について

キャンパス内は所定の場所を除き禁煙となっております。

無線 LAN について

3 号館内では eduroam（大学等教育研究機関の間でキャンパス無線 LAN の相互利用を実現する、国立情報学研究所(NII)のサービス）が利用できます。eduroam アカウントをお持ちの方は、ご活用下さい。

また Pharmaco-Hematology シンポジウム用の無線 LAN も開設しております。SSID およびパスワードは、受付に掲示します。

休憩場所について

3 号館 1 階ラウンジを開放しており、ご自由にお使いいただけます。

連絡先

〒162-0056 東京都新宿区若松町 2-2

早稲田大学 先端生命医科学センター (TWIns)

早稲田大学 教育・総合科学学術院 生命分子機能分野 分子生理学研究

第 19 回 Pharmaco-Hematology シンポジウム事務局

E-mail: phs@list.waseda.jp

Tel: 03-5369-7309, Fax: 03-3355-0316

8月10日 (金)

3階 301教室	2階 CTLT-2	2階 CTLT-3	1階 ラウンジ	大隈会館 楠亭
-------------	--------------	--------------	------------	------------

13:00	開会挨拶			
	NBRPシンポジウム1 座長：加藤 尚志	ポスター 掲示	NBRP生物 展示	
13:30	13:10-13:50 三谷 昌平			
14:00	13:50-14:30 成瀬 清			
14:30	14:30-15:10 荻野 肇			
15:00	15:10-15:30 総合討論			
15:30	15:40-16:30 ポスター			
16:00	フラッシュ・トーク 座長：佐藤 圭			
16:30	4分			
17:00	16:50-18:00 一般口演1 座長：山下 純			
17:30	9+3分			
18:00				
18:30				18:30-20:30 交流会
19:00				
19:30				
20:00				

8月11日 (土)

	3階 301教室	2階 CTLT-2	2階 CTLT-3	1階 ラウンジ	大隈会館 楠亭
9:00	9:00-10:10 一般口演2 座長：厚味 巖一 9+3分	ポスター 掲示	NBRP生物 展示		
9:30					
10:00					
10:30	10:30-11:20 特別講演1 座長：宮崎 洋 宮川 義隆				
11:00					
11:30		ポスター 示説	NBRP 実験相談会		
12:00					
12:30				みんなで ランチ	
13:00	表彰式				
13:30	13:10-14:00 特別講演2 座長：辻 勉 落谷 孝広				
14:00					
14:30	シンポジウム2 座長：宮崎 生子				
15:00	14:20-15:00 梅津 光生				
15:30	15:00-15:40 岩崎 清隆				
16:00	15:40-16:20 伊関 洋				
16:30	閉会				

- ・ 2日目（8月11日）の11時30分から12時10分まで、CTLT-2教室でポスター示説を行います。ポスター発表者は、ポスターの前に立ち質疑応答をして下さい。
- ・ 発表時は、演者用のリボンを着装してください。
- ・ 2日目が終わりましたら、16時30分までに撤去を完了してください。また、押しピン、リボン及び指示棒はポスター会場入口に返却してください。
- ・ 撤去されない場合は、事務局にてシュレッダー廃棄いたします。

ポスターボードの配置図



プログラム

第1日 8月10日(金)

開会挨拶 **13:00** **【301 教室】**

実行委員長： 加藤 尚志（早稲田大学）

シンポジウム 1 **13:10 - 15:30** **【301 教室】**

「新規動物モデル: AMED ナショナル バイオリソースプロジェクトの提案」

座長： 加藤 尚志（早稲田大学）

S1-1 「線虫をモデル生物として用いた体系的なゲノム機能解析」

三谷 昌平 （東京女子医科大学）

S1-2 「モデル動物としてのメダカとメダカバイオリソースプロジェクト」

成瀬 清 （国立基礎生物学研究所）

S1-3 「四肢動物モデルとしてのネッタイツメガエル
と発生進化研究への応用」

荻野 肇 （広島大学 両生類研究センター）

総合討論

座長：佐藤 圭 (早稲田大学)

- P-1 黒酢もろみ末エタノール抽出物に含まれる機能性物質の探索
西村 魁人¹, 植木 翔吾¹, 原 実之莉¹, 石橋 賢一¹, 藤井 暁², 長野 正信²,
谷口 雅彦³, 大藏 直樹¹, 厚味 巖一¹
¹ 帝京大・薬・病態生理学, ² 坂元醸造株式会社, ³ 大阪薬大・生薬科学研究室
- P-2 超高感度測定法による尿中アディポネクチンの測定とその測定値による糖尿病性腎症
の評価
稲田 幹雄¹, 長 寛貴¹, 山角 薪之介¹, 伊藤 悦朗¹
¹ 早稲田大学 教育学部 理学科 生物学専修
- P-3 結核菌細胞壁脂質のマクロファージ細胞死誘導
田中 雄大¹, 祝 弘樹², 中村 竜也¹, 佐野 翔一郎¹, 家喜 高德¹, 中込 英恵¹,
久保田 慧¹, 定行 智子¹, 切替 照雄^{2,3}, 細川 誠二郎¹
¹ 早稲田大学大学院先進理工学研究科, ² 国立国際医療研究センター研究所感染症制御
研究部, ³ 順天堂大学医学部
- P-4 細胞内ホスホリパーゼ A1 の膵臓癌細胞の増殖、生存への影響
小泉 昂範¹, 善光 由莉¹, 野島 千紘¹, 稲垣 雄介¹, 松本 直樹¹, 林 康広¹,
佐々木 洋子¹, 杉浦 隆之¹, 山下 純¹
¹ 帝京大学薬学部
- P-5 β -1,3-グルカン不溶性食物繊維は Dectin-1 を介して免疫抑制活性を誘導する。
松木 優典^{1,2}, 長谷 耕二¹, 渡会 浩志^{1,2}
¹ 慶應義塾大学 薬学部 生化学講座, ² 東京大学医科学研究所 幹細胞セロミクス分
野
- P-6 低温刺激によるツメガエル栓球と血管内皮細胞の接着へのカルシウムイオンの関与
加藤 奈菜¹, 蛭尾 はるか¹, 加藤 尚志^{1,2}
¹ 早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命理工学専攻, ² 早稲田大学 教育学部
理学科
- P-7 アフリカツメガエル肺と肝臓の EPO 及び EPOR 発現の比較解析
加藤 康太¹, 加藤 尚志^{1,2}
¹ 早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命理工学専攻, ² 早稲田大学 教育学部
理学科
- P-8 アクリジンオレンジ染色とフローサイトメトリー解析による有核血球細胞の分画
佐藤 圭^{1,2}, 野村 一騎², 小川 斐女², 山岸 遼¹, 加藤 尚志^{1,2}
¹ 早稲田大学 教育学部 理学科, ² 早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命理工学専攻

一般口演 1

16:50 - 18:00

【301 教室】

座長： 山下 純 (帝京大学)

- O-1 分泌型ヘムタンパク質 Neudesin によるマクロファージ調節機構の解析
石垣 大地¹, 中山 喜明¹, 土居 晃平¹, 榎林 桃子¹, 中牟田 絢佳¹, 迎 武紘¹,
増田 有紀¹, 伊藤 信行², 小西 守周¹
¹ 神戸薬科大学微生物化学研究室, ² 京都大学医学研究科 MIC
- O-2 黄色ブドウ球菌から分泌される SSL11 と白血球 MMP-9 の糖鎖依存的相互作用
栗坂 知里¹, 奥 輝明¹, 辻 勉¹
¹ 星薬科大学 微生物学研究室.
- O-3 生体内エライジン酸含有量の推定を目的としたマイクロパーティクルの利用の検討
武田 剛寛¹, 石橋 賢一¹, 濱 弘太郎², 横山 和明², 厚味 巖一¹
¹ 帝京大・薬・病態生理学, ² 帝京大・薬・物理薬剤学
- O-4 高線量放射線被ばく個体に対する国内承認薬ロミプロスチムの放射線緩和効果
山口 平¹, 廣内 篤久², 吉岡 治彦¹, 渡邊 純¹, 柏倉 幾郎¹
¹ 弘前大学大学院 保健学研究科, ² 環境科学技術研究所
- O-5 糖鎖分子を標的とした新規アレルギー疾患治療抗体の開発
平川 城太郎¹, 川島 博人¹
¹ 千葉大学大学院薬学研究院 免疫微生物学研究室
- O-6 好中球接着抑制を介した *Acinetobacter baumannii* の neutrophil extracellular traps (NETs) 形成阻害
鴨志田 剛¹, 上田 たかね¹, 永川 茂¹, 西田 智¹, 祖母井 庸之¹, 斧 康雄¹
¹ 帝京大学 医学部 微生物学講座

交流会

18:30 - 20:30

【大隈講堂 楠亭】

座長：厚味 巖一（帝京大学）

- 0-7 黄色ブドウ球菌 α 毒素のマウスマスト細胞脱顆粒増強作用
林 知仁¹, 伊藤 佐生智¹, 森川 ありさ¹, 辻 勉², 肥田 重明¹
¹ 名古屋市立大学 薬学部, ² 星薬科大学 薬学部
- 0-8 リゾホスファチジン酸による血圧上昇反応メカニズムの解析
可野 邦行^{1,2}, 松本 宏隆¹, 井上 飛鳥^{1,2,3}, Jerold Chun⁴, 石井 聡⁵, 清水 孝雄^{6,7},
青木 淳賢^{1,2}
¹ 東北大・院薬・分子細胞生化学, ² AMED-LEAP, ³ AMED-PRIME, ⁴ スクリプス研究所,
⁵ 秋田大・院医・生体防御学講座, ⁶ NCGM 脂質シグナリングプロジェクト, ⁷ 東京
大・院医・リポドミクス社会連携講座
- 0-9 DHA 型リゾホスファチジン酸は迷走神経を介して虚血心臓を保護する
青木 淳賢^{1,2}, 可野 邦行^{1,2}, 蔵野 信^{2,3}, 井上 飛鳥^{1,2,4}, 山田 哲也⁵, 片桐 秀樹⁵,
山本 恵子⁶, Jerold Chun⁷, 矢富 裕^{2,3}
¹ 東北大・院薬・分子細胞生化学, ² AMED-LEAP, ³ 東大・医学部附属病院, ⁴ AMED-
PRIME, ⁵ 東北大・院医・糖尿病代謝内科学, ⁶ 昭和薬科大・薬・医薬分子化学, ⁷ スク
リップス研究所
- 0-10 マスト細胞の機能を調節する新たな着眼点としてのヘパラーゼとプロテオグリカン
東 伸昭¹
¹ 星薬大薬
- 0-11 ポリコビキチン鎖を定量することで何がわかるか？
高田 耕司¹, 平河 多恵¹
¹ 東京慈恵会医科大学 生物学研究室
- 0-12 担がんマウスにおける末梢血 B 細胞の抗体遺伝子レパトローム解析
築地 信¹, 岡部 早希子¹, 澁澤 晴美¹, 山口 大樹¹, 早川 侑希¹, 辻 勉¹
¹ 星薬科大学 薬学部 微生物学研究室

特別講演 1 **10:30 - 11:20** **【301 教室】**

座長： 宮崎 洋（株式会社 AdipoSeeds）

SL-1 「白熱！医師主導治験」

宮川 義隆（埼玉医科大学病院 総合診療内科）

表彰式 **13:00 - 13:10** **【301 教室】**

実行委員長： 加藤 尚志（早稲田大）

特別講演 2 **13:10 - 14:00** **【301 教室】**

座長： 辻 勉（星薬科大学）

SL-2 「血液一滴でわかる疾患の早期発見：
開発現状と実用化への課題」

落谷 孝広（国立がんセンター研究所 / 東京医科大学）

シンポジウム 2 **14:20 - 16:20** **【301 教室】**

「こんなに変わる！未来医療への持続的展開」

座長： 宮崎 生子（昭和薬科大学）

S2-1 「First In Human を 2 回経験したバイオエンジニア」

梅津 光生 （東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院）

S2-2 「未来医療を創る医工学研究の推進」

岩崎 清隆 （東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院）

S2-3 「医・理工・薬融合ー先端工学外科への展開と

光線力学療法の医師主導治験の経験ー」

伊関 洋 （東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院）

閉会挨拶 **16:20** **【301 教室】**